

令和7年度みやざき小中学校学習状況調査
プレゼンテーション及び書類審査 審査表

項目		審査基準	配点	採点
1 業務内容に対する全体概要		システム開発における基本方針について、具体的に示されているか。	3	
		委託業務の内容や実施作業について、網羅的かつ具体的に示されているか。	3	
		委託業務のスケジュールについて、具体的かつ予定期間内に完了するように計画されているか。	3	
2 学習指導要領及び本県小・中学生の課題解決のための問題内容		学習指導要領で育成を目指す、知識及び技能や思考力、判断力、表現力等を問う問題が提案されているか。また、問題内容は、最新の動向を反映したものであり、「選択式」「短答式」「記述式」の問題形式で提案されているか。	7	
3 調査結果の提供	① 提供資料	調査結果の提供資料が、児童生徒・保護者・学校・教育委員会が理解しやすく、学習や指導に活かされるものとなっているか。	5	
	② 全国または目標値との比較	調査結果が、本県だけではなく、全国または目標値と比較できるものになっているか。	5	
	③ 調査結果集計の仕組み	採点結果を迅速かつ正確に集計し、調査結果を作成するための仕組みが構築されているか。	5	
4 機能の操作性、実効性、安全性	① 解答方式	選択式問題については、記号等をクリックやタップで選択できるか。また、短答式問題や記述式問題については、タッチペンやキーボード入力（ソフトウェアキーボードもしくはハードウェアキーボード）または手書きで直接入力できるようになっているか。	5	
	② 調査時の状況確認	個々の児童生徒が、自分の解答状況や進捗状況を確認できるよう、目次を閲覧したり、残りの問題数や解答時間を表示したりすることができるか。	5	
	③ 調査時の操作性	調査時において、管理者が児童生徒ごとに調査問題の通常版またはルビ版を指定することができるか。また、児童生徒のログインや解答の状況、送信完了の状況を確認できるようになっているか。	5	
	④ 調査結果集計の仕組み	各学校の調査結果を集計し、児童生徒の学習状況をより多角的にとらえることができる結果一覧などの分析表を提供できるか。	5	
	⑤ 結果の活用	問題の正誤に応じたワークシートを児童生徒が一覧で閲覧できるようになっているか。	5	
	⑥ 操作の簡易性	当システムを利用するユーザーが、少ない作業で各種調査の結果やワークシートを閲覧できる画面遷移となっているか。また、システムを活用する際の、簡易マニュアルの提案がなされているか。	5	
	⑦ 不測の事態への対応	障害対応や故障対応の考え方、対応体制や対応フローについて、具体的に示されており、特に調査時における不慮のネットワーク遮断等への備えがあるか。	5	
	⑧ システムの安全性	システム利用における権限設定、セキュリティパッチの適用やウイルス対策について、具体的に示されているか。	5	
5 業務遂行の実現性	① テスト要件及びシステムに関する研修	システムの本格稼働までに段階的に実施する各種テストの要件について、具体的に示されているか。また、システム導入時の研修に係る方針、計画、実施内容について、具体的に示されているか。	3	
	② データの移行	調査結果のデータ移行及び初期セットアップデータの移行に係る方針、計画、実施内容について、具体的に示されているか。	3	
6 システムの拡張性	① データの更新	学校基礎データ等の更新ができるようになっているか。また、児童生徒ユーザーが年度を超えて調査結果等を閲覧できるように、進級に伴う学級編成の変更に対応できる仕組みになっているか。	2	
	② 将来性	将来の業務量やデータ量の増大に対する対応方針やシステムの拡張方法について、具体的に示されているか。	3	
7 学力調査業務の実施能力	① 経費	事業の積算にかかる単価や経費が妥当であり、業務の提案内容と整合性がとれているか。提案内容が同質の場合、（入札額/上限額）の値がより小さい方を評価する。	6	

審査員 氏名：

合計 88